

科目名		キャリアデザイン1							年度	2024
英語科目名		Career Design 1							学期	通年
学科・学年		マンガ・アニメーション科 マンガコース 1年次	必／選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員		井上篤史	教員の実務経験		有	実務経験の職種		マンガ制作、スクリプトドクター		
【科目の目的】										
クリエイターの基礎教養を身につける										
【科目の概要】										
社会とネットワークにおけるコミュニケーションについて考察し、その活用力を高めます。										
【到達目標】										
自身の将来・進路を意識し、目的達成のための手段を考え、実行に移すことができるようになる。 基本的なビジネススキルやコミュニケーション能力を身に付け、ビジネス検定3級を取得する。										
【授業の注意点】										
課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。 授業内での作業が基本です。 当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。 状況により授業内容が変更になる場合があります。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう				レベル1 要努力			
到達目標 A	クリエイティブな問題 解決能力を持ち、柔軟 に対応する能力を身に つけ、制作活動に活か せる		クリエイティブな問題 解決能力を持ち、柔軟 に対応する能力を身に つける				クリエイティブな問題 解決能力を持ち、柔軟 に対応する能力が不足 している			
到達目標 B	作品をポートフォリオ としてまとめ、自己ブ ランディングを行うこ とができる		自己ブランディングを 行うことができ、就職 に向けて準備を進める				自己ブランディングを 行うことができない			
到達目標 C	プロジェクトの進行状 況を把握、タスクを効 率的に遂行する能力を 身に付け、制作に応用 できる		プロジェクトの進行状 況を把握、タスクを効 率的に遂行する能力を 身に付け、制作に応用 できる				プロジェクトの進行状 況を把握、タスクを効 率的に遂行する能力が 十分ではない			
【教科書】										
筆記用具、ノート、PC										
【参考資料】										
参考書・参考資料等は授業中に指示する。										
【成績の評価方法・評価基準】										
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアデザイン1			年度	2024
英語表記		Career Design 1			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	著作権	著作権知識能力の向上	1 著作権の概要	著作権に関する知識を習得する	3	
2	著作権	著作権知識能力の向上	1 著作権について	著作権に関する知識を習得する	3	
3	著作権	著作権知識能力の向上	1 検定対策	著作権に関する知識を習得する	3	
4	キャリアデザイン	キャリアデザイン力の向上	1 ノートの取り方	グラレコについて	3	
5	キャリアデザイン	キャリアデザイン力の向上	1 キャリアデザイン講義	現代技術の発展について	3	
6	キャリアデザイン	セルフプロデュース能力の向上	1 セルフプロデュースの重要性	現代的リテラシーについて	3	
7	キャリアデザイン	セルフプロデュース能力の向上	1 セルフプロデュースの重要性	SNSの意味について	3	
8	ビジネスマナー	ビジネスマナー能力の向上	1 ビジネスマナーの必要性	仕事の説明書について	3	
9	ビジネスマナー	ビジネスマナー能力の向上	1 ビジネスマナーの必要性	ビジネスマナー基礎	3	
10	ビジネスマナー	ビジネスマナー能力の向上	1 ビジネス検定対策①	ビジネス検定スキル	3	
11	ビジネスマナー	ビジネスマナー能力の向上	1 ビジネス検定対策②	ビジネス検定スキル	3	
12	キャリアデザイン	プレゼンテーション能力の向上	1 プレゼンテーションについて	プレゼンテーションスキル	3	
13	キャリアデザイン	プレゼンテーション能力の向上	1 プレゼンテーションについて	プレゼンテーションスキル	3	
14	キャリアデザイン	プレゼンテーション能力の向上	1 プレゼンテーション演習	プレゼンテーションスキル	3	
15	キャリアデザイン	プレゼンテーション能力の向上	1 プレゼンテーション演習	プレゼンテーションスキル	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等